NTT

NTT Information Sharing Platform Laboratories

NTT 情報流通プラットフォーム研究所

カンターラ・イニシアティブ分科会における取組み事例 ～SAML-OpenID連携～

NTT情報流通プラットフォーム研究所

「相互運用推進」取り組みのご紹介

カンターラ・イニシアティブの活動内容のひとつに**アイデンティティ管理に関する相互運用性の推進**がある。

ID管理技術間の相互接続が課題

↓

Concordia Project にて一定の成果を得るなどしてきた

↓

ID 管理技術の普及拡大にはより一層の協調が必要

＜実際の取り組み事例＞

・SAML-InfoCard連携：RSA Conference 2008発表

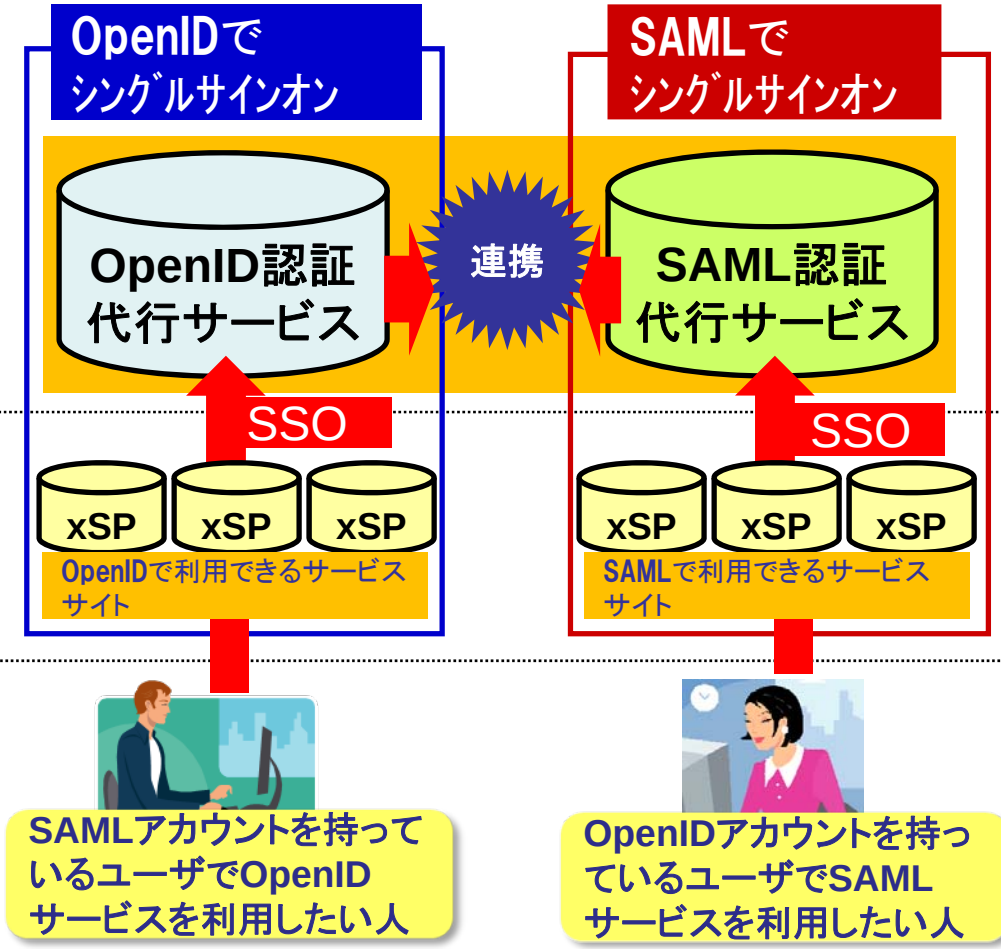
・**SAML-OpenID連携：RSA Conference 2009発表【本日のご紹介】**
Oracle、NRI、NTT 3社による相互接続デモ

kantara INITIATIVE

実現する“連携”

シングルサインオン方式 SAML・OpenIDの相互連携を実現

- SAMLサービスサイトの利用時に、OpenID認証サーバの認証結果を利用できます。
- OpenIDサービスサイトの利用時に、SAML認証サーバの認証結果を利用できます。



認証サーバ側メリット

SAML・OpenID 両サービスとも接続可能 ⇒認証代行利用サービスの増加

サービスサイト側メリット

SAML・OpenID 両認証サーバとも接続可 ⇒ ユーザ増加

ユーザメリット

利用シーンにあわせたOpenID・SAMLアカウントの利用の使い分けを支援。

デモをご覧ください

今回ご紹介するもの

- SAML仕様とOpenID仕様間での相互運用の実現をユースケースにあわせて示します。

- ユースケースは2つ
  1) OpenIDユーザがSAML-SPを利用できるシーン
  2) SAML-IDPユーザがOpenID-RPを利用できるシーン

【デモ実施】デモシステムの前提条件

デモシステムにおける各サービスの前提条件は下記の通り